

# みんなで考えよう 一宮の未来!

## 8/20 一宮町議会、1市5町での合併協議継続を否決 住民の意思を尊重しない性急な合併から、一宮町は離脱しました。

### 一宮町臨時議会

### 長生村離脱後も合併協議を継続するか否かを審議

8月20日、一宮町臨時議会が開かれました。長生村が合併協議会から離脱したことを受けて、従来の協議会の規約を1市6町村から1市5町の枠組みへと改めるために、「合併協議会規約の変更」に関する協議が行われました。ここで議会は合併協議継続または離脱についての決断を迫られたこととなります。

### 町議会始まって以来の多数の傍聴者

傍聴席の定員は30名ですが、傍聴席に入りきらず、廊下で議会の模様を構内放送で聞き入る方も多数おられました。署名をくださった4,640名(追加分を加えると4,669名)をはじめとする大勢の町民が、今回の合併問題を真剣に考えていることが示されました。

### 《採決の結果》

#### 賛成 7名

(小関国男議員・志田延子議員・高梨邦俊議員・中村新一郎議員・萩原一美議員・緑川弘行議員・室川常夫議員)

#### 反対 8名

(塚場博敏議員・井桁太喜一郎議員・石野以和夫議員・三枝満州雄議員・鶴岡巖議員・榮重悦議員・森佐衛議員・吉野繁徳議員)《五十音順》  
※島崎保幸議長は採決に加わらないため15人で採決

賛成7対反対8で、今回の議案は否決されました。

### 反対討論をされた榮重悦議員の討論要旨

「住民説明会を開いて十分に議論し、住民の理解を得た上で、合併することが望ましい。住民投票を求める4,640名の署名を、議員も重く受けとめるべきである。急いで合併するよりも、住民と十分に協議し、共に納得した上で合併に進むべきだと考えるので、今回の提案には反対する。」(傍聴者の記録より)

「住民にも充分考えさせて欲しい」という町民の思いを、多くの議員さんが受けとめて、今回の性急な合併協議の継続に反対の意思を表明してくれました。

**この度、ご協力頂いた皆さまに、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。**

※8月26日に予定されていた町による住民説明会は、この議決を受けて中止されました。

未来の上総一宮をつくる会

代表 馬淵昌也  
副代表 藤乗一由

〒299-4301

一宮3604-1  
TEL 29933

TEL (42) 4211  
TEL FAX (42) 6068

さる8月21日、白子町臨時議会でも1市5町で合併協議を継続するか否かが審議されました。そこで、宗島慶明議員より、白子町合併問題調査特別委員会の「1市5町への協議会規約変更は否決すべきである。」との報告がなされ、採決の結果、賛成13反対1で、同規約改正案は否決されました。

(以下は、同特別委員会報告の全文です。)

## 白子町合併問題調査特別委員会報告

### 1. 議事

#### (1) 長生郡市合併協議会規約の変更に関する協議について

平成19年8月10日開催の第8回長生郡市合併協議会で長生村が、住民アンケートの結果を重く受け止め、村民の多数意思に従って長生郡市の合併協議会を離脱することになりました。

長生村の離脱宣言後、合併協議会におきましては、当日予定されていた協議項目7項目を審議し、協議項目56項目すべての審議が形のうえ終了しました。しかし、この協議項目のなかには、合併後に調整するという項目も多数あり新市の将来像が不透明となっています。また、新市基本計画においては10年間の普通建設費490億円に対して800億円の要求があり、20年間分以上の事業が予定されおり実現の困難な計画となっている状況である。

白子町議会としては、協議会設置をする際に懸念をしていた議決方法について、前協議会で3分の2の同意を必要とされていたが、今回は多数決による同意に変更されたことにより、協議会は各市町村の意見が調整すべき場であるのに数により強引に協議が押し進めるようになった。特に、来年4月1日の合併期日に拘ることにより、合併協議会での少数意見を軽視した結果となった。

また、この規約の変更賛成した場合は、来年4月1日の合併に賛成したことと同様となり、住民周知を図るための住民説明会等の開催に十分な期間をとることが出来なく白子町議会としては受け入れることの出来ない事項である。

さらに、長生郡市は7市町村で合併するべきであり、長生村の離脱した1市5町での合併では、新市の財政計画が今まで以上に厳しくなるうえ、広域市町村圏組合は解散することが出来なく今までどおりの別組織となり、そのため、合併による最大の効果を発揮することが困難となる。

以上のことにより、白子町合併問題調査特別委員会では、長生郡市7市町村での合併に対しては反対ではないが、1市5町で合併する協議会規約の変更は、否決すべきものと決定した。

## < 新聞報道から >

### 一宮が長生合併離脱へ 町議会が協議継続を否決

長生郡市法定合併協議会を構成する自治体のうち、新たに一宮町が離脱する見通しとなった。長生村が同協議会からの離脱を表明したのに続き、同町が20日の臨時議会で「残る1市5町で協議を継続する」とする協議会規約改正案を7対8の反対多数で否決した。 (中略) この日の議案否決について、協議会で会長代行を務める同町の近藤直町長は「議員たちは自分の身分保障を優先したということだろう」と議会の対応を批判。その上で「半年間の協議が何だったのかと思うと住民に申し訳ない」と語った。(後略) (2007年8月21日 読売新聞)

### 合併協規約変更 一宮町議会が否決

長生郡市(1市6町村)の合併問題で、長生村が離脱したのを受けて1市5町の新たな枠組みの協議会規約の変更を求めた臨時議会在20日、白子町をのぞく5市町でそれぞれ開かれたが、一宮町議会が反対多数で否決するなど足下から揺らいできた。長生村の離脱に追隨する動きも予想され、合併が頓挫する可能性が高まっている。(中略) 議員の中には「第2ステージでも合併が成立しななら税金の無駄遣いで、解散すべきだ」とした異論も出ており、22日開催予定の法定協も危ぶまれている。(2007年8月21日 産経新聞)

### 長生郡市合併協、一宮・白子離脱へ

長生郡市合併協議会から新たに一宮町、白子町が離脱する見通しとなった。7市町村一体の合併をめざして4月にスタートした協議会はずいぶん早くに長生村が離脱。茂原市と5町で20日、21日に開いた臨時議会で「残る1市5町での協議を継続する」という規約改正案を茂原市、長柄町、長南町、睦沢町は原案通り可決した一方、一宮、白子両町が否決。白子町議会では「合併の必要性は理解している」としながらも、協議会が多数決による決め方で意見調整の場になっていないことや、少数の意見軽視などを理由に否決した。

新たに2町の議会否決を受けて22日に開催予定の第9回合併協議会を急ぎ中止。来月初めに正副会長会議を開き今後の対応策を話し合う。合併協議会ではこれまでに「来年4月1日に新茂原市誕生」を確認したが、2町1村の離脱によって、1市6町村でスタートした合併協議会は解散する。

合併協議会会長の石井常雄茂原市長は「一宮、白子町の離脱は予想外。今後1市3町による合併をめざし、最終的には段階的に7市町村合併にこぎつけたい」と話している。

長生郡市(7市町村)の合併協議は04年12月に茂原市が離脱して破たん。今回は首長、議長による準備会協議などを経て不退転の決意で協議に臨んだが、傍聴する住民からは「合併が一方向的に進められている」と、協議会の進め方に疑問を投げかける声が出ている。(2007年8月22日 毎日新聞)

### 長生郡合併協 解散へ 白子町議会も不参加受け

(前略) 協議会では、合併期日を来年秋とする一部町村と4月とする茂原市などの意見が対立した。現在5期目の石井(茂原)市長は、来年5月が任期で市長選は同年4月の見通し。石井市長は会見で、4月1日の合併にこだわった理由について、合併前に市長選を実施しなかったことを明らかにした。(2007年8月22日 朝日新聞)

近日中に  
開催!

## 「みんなで考えよう 一宮の未来！」

### ～ 長生郡市合併協議の検証とこれからの一宮町 ～ (仮称)

場所・日時などが決まり次第、お知らせさせていただきます。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

お問合せ：未来の上総一宮をつくる会 代表 馬淵 昌也 (42)4211  
副代表 藤乗 一由 (42)6068